

科学研究費助成事業 研究成果報告書



令和 3 年 5 月 9 日現在

機関番号：33917

研究種目：奨励研究

研究期間：2020～2020

課題番号：20H00678

研究課題名 謝冰心の「社会性」についての考察——戦後滞日時（1946-1951）に視点を置いて

研究代表者

虞 萍（YU, PING）

南山大学・外国語教育センター・語学講師

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 470,000 円

研究成果の概要：本研究は日本の新聞・雑誌、日本の知識人の日記・中国紀行などを手がかりに、戦後における謝冰心の日本滞在中の状況、日本の知識人との交流の実態を整理し、謝冰心が日中国交回復に対して貢献したこと、彼女の「社会性」をより明確に証明することができた。

戦後、謝冰心が日本に滞在した5年間（1946-1951）の生活状況や、日本滞在中に行われた社会活動を整理し、謝冰心と日本の知識人との交流に見られる日中交流史における意義を明らかにした。

また、謝冰心と瀬戸内晴美（寂聴）との出会いとその後の交流を明らかにすることができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

中国現代文学史において、代表的な女性作家の一人である謝冰心は往々にして誤解され、作品が低く評価される傾向がある。この現象は中国に限らず日本でも同様で、戦前の日本人研究者は中国の研究者の謝冰心に対する評価に影響されていた。本研究は謝冰心の3回目の来日（1946-1951）に関する新史料から、謝冰心の戦後日本、日中文学、日本・日本人に対する気持ちを解明し、戦後、日中の相互理解に奮闘する謝冰心の行動を考察し、謝冰心研究の意義を再検討し、彼女の「社会性」を明らかにした。

研究分野：近現代中国文学

キーワード：謝冰心 呉文藻 巴金 日中交流史 日本・中国 瀬戸内晴美（寂聴）

1. 研究の目的

(1) 謝冰心 (1900-1999) の 1946-1951 年の生活状況や、日本の知識人との交流の実態を整理することを通して、戦後、日本と中国の知識人の交流が日中国交回復に与えた影響を明らかにする。

(2) 中国現代文学史において、謝冰心は往々にして誤解され、作品が低く評価される傾向がある。この現象は中国に限らず日本でも同様で、戦前の日本人研究者は中国の研究者の謝冰心に対する評価に影響されていた。近年は謝冰心研究が徐々に増えてきたとは言え、謝冰心の思想に対する解釈には不十分な点が見受けられる。本研究では、謝冰心の「社会性」をより明確にすることによって、謝冰心研究の意義を再考する。

2. 研究成果

(1) 日本の新聞・雑誌、日本の知識人の日記・中国紀行などを手がかりに、戦後における謝冰心の日本滞在中の状況、日本の知識人との交流の実態を整理し、謝冰心が日中国交回復に対して貢献したこと、彼女の「社会性」をより明確に証明することができた。

(2) 戦後、謝冰心が日本に滞在した 5 年間 (1946-1951) の生活状況や、日本滞在中に行われた社会活動を整理し、謝冰心と日本の知識人との交流に見られる日中交流史における意義を明らかにした。

(3) 謝冰心は主に文学者としてその作品が分析の対象とされてきたが、彼女は戦後の日本滞在中に文学作品の創作のみならず、日本の知識人と多くの交流をしていた。謝冰心のこれらの行動は作品と同様に日本の知識人の政治や社会に対する考え方にも影響を与えたと考えられる。本研究では、謝冰心と瀬戸内晴美 (寂聴) との出会いとその後の交流を明らかにすることができた。

(4) 作家の年譜は作家研究において、極めて重要な資料である。謝冰心の作品が依然として歪曲して解釈され、研究価値が低いと考えるステレオタイプの枠組を開けない状況に陥っている一つの要因として、『冰心年譜』(卓如著、海峡文芸出版社、1999 年、全 510 頁) の不備が大きく影響していると考えられる。本研究は、これまでの謝冰心研究では扱われることの少なかった文献を通して、『冰心年譜』に記載される戦後に謝冰心が日本に滞在した際 (1946 年 11 月 13 日-1951 年 8 月 23 日) の行動記録の修正と補遺を試みた。それによって、戦後初めて日本に来た中国の女性知識人・女性作家として、謝冰心の戦後日本、日中文学、日本・日本人に対する気持ちを解明し、日本と中国の相互理解に果たした役割を解明することができた。

主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計1件（うち査読付論文 0件／うち国際共著 0件／うちオープンアクセス 0件）

1．著者名 虞 萍	4．巻 第109号
2．論文標題 瀬戸内晴美（寂聴）と中国との関わりー謝冰心、巴金との交流を兼ねて	5．発行年 2021年
3．雑誌名 『アカデミア』（文学・語学編）	6．最初と最後の頁 219-243
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計1件（うち招待講演 0件／うち国際学会 0件）

1．発表者名 虞 萍
2．発表標題 瀬戸内晴美（寂聴）と中国の関わり——謝冰心との交流を中心に
3．学会等名 中国現代史研究会
4．発表年 2020年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

研究組織（研究協力者）

氏名	ローマ字氏名
----	--------